



# 医療被ばく線量管理において 放射線科が取り組むべきこと

～データを活かした放射線業務マネジメント～

被ばく線量管理義務化の中で、放射線科としてどのように取り組めばよいのか、迷われているお客様もいらっしゃるかと存じます。

本ウェビナーでは、実際にシステムを活用して線量管理に取り組まれている病院様より講師をお招きし、実用例を交えてご講演を頂きます。

併せて、線量の最適化という観点からも課題となっている一般撮影の「再撮影」に関する、データを用いた管理・教育の方法をご紹介します。

日時：2021年10月28日（木）19:00～21:00

視聴形式：ウェビナー（オンラインセミナー）

※インターネットが使用できるPCまたはタブレット、スマートフォンをご用意ください。

## プログラム

開始時刻	内容
19:00	<b>製品紹介 (FINO.XManage &amp; RADInsight)</b> コニカミノルタジャパン株式会社 佐藤
19:25	<b>演題① 線量管理システム「FINO.XManage」の使用経験 ～e-Learning機能を活用した職員研修の取り組み～</b> 講師：木村 智茂 先生 独立行政法人 地域医療機能推進機構 JCHO 札幌北辰病院 放射線部
19:55	<b>演題② RADInsightで一般撮影の課題発見！</b> 講師：幸野 信之 先生 市立千歳市民病院 診療部 医療技術室 放射線科
21:00	終了予定

定員：300名 ※人数に達した場合、受付を締め切らせて頂きます。

## 【お申し込み方法】

下記URL（QRコード）よりお申し込み頂けます。

<https://www.konicaminolta.jp/healthcare/seminar/20211028.html>



## 関連製品のご紹介

### ○被ばく線量管理システム「FINO.XManage」

DICOM RDSR対応。

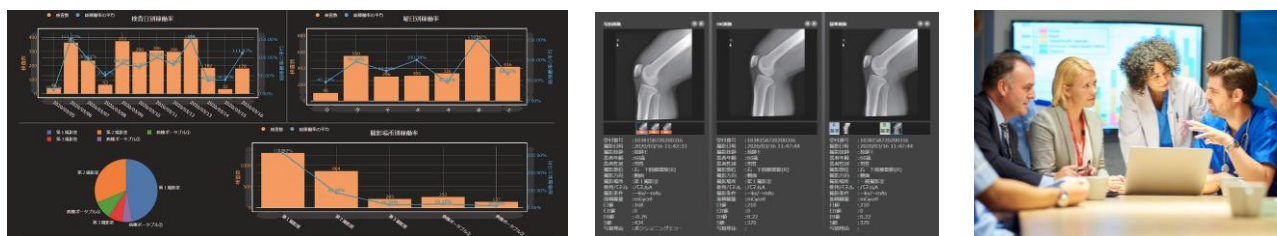
検査装置、PACSよりX線照射情報を取得し被ばく線量情報を効率的に管理します。



### ○一般撮影マネジメント機能「RADInsight」

一般撮影の多様なデータを見える化。

再撮影を削減、検査体制を最適化し、一般撮影業務の効率化を実現します。



## ご注意事項

- ・プログラムの内容や配信時間は変更になる場合がございます。
- ・本ウェビナーへの参加にはお申し込みが必要です。
- ・ウェビナーは、インターネットを使ってご覧いただくオンライン配信です。  
ご利用の際はWi-Fi環境の整った所での視聴を推奨いたします。
- ・携帯端末の場合、音声小さく聞こえる場合がございます。  
携帯端末から視聴される際は、イヤホンのご使用をお勧めいたします。
- ・LIVE中にチャット形式で質問が可能な、視聴者参加型のウェビナーとなっています。
- ・インターネット回線をご利用の際に、お客様の契約形態によっては  
通信料金が別途発生する場合がございます。
- ・本ウェビナーの撮影・録音・録画行為につきましては一切禁止とさせていただきます。

## ご視聴までの流れ

- ①申し込みフォームからお申し込みください。  
※連絡用のメールアドレスをご用意ください。また、ご本人様のメールアドレスでお申し込みください。
- ②開催日が近づきましたら、ご登録いただいたメールアドレス宛に視聴方法をご案内します。
- ③開催当日、配信時間になりましたら視聴用URLにアクセスし、セミナーをご視聴ください。